

# 2024年度 專門委員會 特許流通委員會



2025年3月14日  
特許流通委員會 委員長  
重田 京助  
(三菱重工（中国）有限公司)

# 2024年度 特許流通委員会



## 【活動背景】

中国では、一般的に他国と比べて売買等による特許流通が盛んであると知られており、大学を含めた特許流通の状況や、その中で行われる知財価値評価の考え方を調査する。また、特許流通に関する有識者との交流、意見交換の機会を得る。

## 【2024年度委員会メンバー】26団体、36名（塗りつぶし：2024年度からの新規参加）

No.	会員名（正会員）	No.	会員名（準会員）
1	三菱重工業（中国）有限公司	14	JETRO香港
2	旭化成（中国）投資有限公司	15	昱路（上海）知識産権服務有限会社
3	阿尔卑斯阿尔派（中国）有限公司	16	北京市金杜法律事務所上海分所
4	东丽先端材料研究开发（中国）有限公司	17	紫藤知識產權集團(深圳)有限公司
5	京瓷（中国）商贸有限公司	18	IP FORWARD法律特許事務所
6	三菱電機（中国）有限公司	19	上海專利商標事務所有限公司
7	力森諾科管理（上海）有限公司	20	TMI総合法律事務所
8	(株)レゾナック	21	永新專利商標代理有限公司
9	東麗纖維研究所（中国）有限公司	22	林達劉グループ
10	AGC（中国）投資有限公司	23	北京天達共和法律事務所
11	オムロン（中国）有限公司上海分公司	24	森・濱田松本法律事務所
12	日立（中国）有限公司	25	上海金天知的財産代理事務所
13	電装（中国）投資有限公司上海技術中心	26	日本西村あさひ法律事務所駐上海代表処

# 2024年度 特許流通委員会

## 【これまでの活動】

年度	目的	活動
2020年度	<ul style="list-style-type: none"><li>特許流通の全体概要・動向把握</li><li>価値評価方法</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現地事務所にヒアリング</li></ul>
2021年度	<ul style="list-style-type: none"><li>仲介方法（現地事務所、交易PF）</li><li>売買以外の手法（融資・証券化）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現地事務所、交易PF、価値評価会社にヒアリング</li></ul>
2022年度	<ul style="list-style-type: none"><li>日中親子間の取引留意点</li><li>特許流通支援策</li><li>開放許諾制度</li><li>企業内の価値評価</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>目的別に応じたチーム活動</li><li>現地事務所、交易PF、会計事務所にヒアリング</li></ul>
2023年度	<ul style="list-style-type: none"><li>売り手・買い手の探し方 (アプローチ方法、買い手企業の事前準備、成功失敗事例の共有)</li><li>特許流通の事例調査 (仲介・交易所への手続き、マッチング向上のポイント)</li><li>特許流通政策・支援策の調査 (中国企業と外国企業の相違点、開放許諾制度の手続き)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現地事務所、交易PFにヒアリング</li><li>大学との交流会</li></ul>

# 2024年度 特許流通委員会

## 【2024年度の調査テーマ・調査内容】

第1回会合 4/10：昨年度の委員会活動紹介、メンバー自己紹介、調査テーマのアンケート

第2回会合 5/22：アンケート結果の共有、調査テーマ・質問事項の検討

調査テーマ	質問事項
1. 特許流通プロセスの調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・<b>買い手・売り手の探し方（質問14）</b> ←委員会で関心が高い</li><li>・流通手段（質問8）</li><li>・価値評価（質問4）</li><li>・契約（質問4）</li><li>・その他（質問6）</li></ul>
2. 特許流通政策・支援策の調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・<b>開放許諾制度（質問6）</b> ←委員会で関心が高い</li><li>・専利転化運用特別行動計画（質問2）</li><li>・大学の取り組み（質問2）</li><li>・その他（質問1）</li></ul>

## 【活動成果のイメージ】

①有識者提供の説明資料、会合議事録の共有

②有識者へのヒアリングや説明資料を基に、調査テーマ1、2の質問事項に対する回答を整理

# 2024年度 特許流通委員会



## 【有識者へのヒアリング】

- ・ヒアリング先訪問、ジェトロ事務所様からの参加、オンライン参加
- ・ヒアリング先の有識者に調査テーマ1，2に関する内容をヒアリング、質疑応答

第3回会合 6/12	第7回会合 10/17
ヒアリング先：上海金天知的財産代理事務所様 内容：マッチングの事例	ヒアリング先：上海交通大学様（昱路様ご協力） 内容：技術移転の取り組み
第4回会合 7/10	第9回会合 12/11
ヒアリング先：北京理工大学様（北京林達劉事務所様ご協力） 内容：技術移転の取り組み	ヒアリング先：北京路浩國際特許事務所様 内容：専利権転化運用の事例、マッチング・価値評価の考え方
第5回会合 8/14	第10回会合 1/16
ヒアリング先：紫藤知識產權集團(深圳)有限公司様 内容：特許売買やライセンスの事例	ヒアリング先：金杜法律事務所様 内容：特許流通の類型（ライセンス、譲渡、出資）、流通モデル
第6回会合 9/11	第11回会合 2/12
ヒアリング先：永新專利商標代理有限公司様 内容：中国の知財仲裁	ヒアリング先：上海数据交易所様（上海專利様ご協力） 内容：データ取引の概要

## 【2024年度の活動で分かったこと】

### 調査テーマ1．特許流通プロセスの調査

- ・代表的な探索ルート（仲介業者や流通プラットフォームの活用や展示会・競売会の参加）
- ・仲介業者が苦労している点
- ・買い手が一般的に注目している点、今後2年～3年で現れる買い手の業種
- ・売り手が買い手にコンタクトする際に準備しておくこと
- ・有効に買い手と売り手をマッチングさせる方法
- ・流通プラットフォームを利用するメリットとデメリット
- ・中国で外国企業が保有する特許を流通させる際の留意点
- ・ライセンス契約、譲渡契約の際の留意点

### 調査テーマ2．特許流通政策・支援策の調査

- ・開放許諾制度を利用する際の留意点
- ・「専利転化運用特別行動計画（2023-2025）」に係る大学の取り組み、大学運営の変化

# 2024年度 特許流通委員会



## 【2024年度の積み残し、課題】

1. 代表的な探索ルート（仲介業者や流通プラットフォームの活用や展示会・競売会の参加）を使用して、実際にどのように買い手・売り手を探すのか、具体的に必要な手続きなど、実案件を用いた検討ができていない。
2. 知的財産の価値評価において、どのように知財の価値を評価しているか不明な点も多い。

**特許流通委員会は、2025年度も引き続き活動します。  
特許流通に関心のある正会員様、準会員様のご参加をお待ちしています！**

# 2024年度 WG 自動車・自動車部品WG



2025年3月14日  
自動車・自動車部品WG リーダー  
早瀬 賢一  
(日産 (中国) 投資有限公司)

## 1. WGの概要

### (1) 目的

・お客様の安全に影響を与える可能性がある模倣自動車部品の流通・販売を減らす取り組みを共同で行う

### (2) 概要

・自動車メーカー4社、自動車部品メーカー4社、1団体が参加



## 2. テーマ

### 【テーマ設定の考え方】

- 模倣自動車部品を使用した場合、お客様の安全に影響を与える可能性がある  
⇒ 模倣自動車部品の流通・販売を減らす取り組みを行う
- その中でも、個社活動だけでは難しい、『当局/模倣業者/消費者への働きかけ』による活動を重点的に行う

### 【活動テーマ一覧】

No.	テーマ名	担当
1	広州モーターショーでの消費者啓発活動	KYB ホンダ
2	SNSを活用した共同啓発活動 (対当局、対消費者)	マツダ AGC デンソー
3	当局と連携した模倣品啓発イベント開催	トヨタ 日産

### 3. 今年度の活動内容及び一年間の成果

No.	テーマ名	今年度の活動内容	一年間の成果
1	広州モーターショーでの消費者啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広州モーターショー(24/11/15-24)に出展</li> <li>・来展者へ模倣品意識アンケート調査を実施</li> <li>・当局来展者へ活動紹介と今後の協力依頼実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの消費者への啓蒙活動実践</li> <li>・模倣品意識の現況把握</li> <li>・当局へ活動周知と協力維持</li> </ul>
2	SNSを活用した共同啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、Weiboによる情報発信を実施</li> <li>・発信計画に従って、IPG・当WG会合の様子、一部WGメンバーの個社知財保護啓発活動、模倣品摘発案件、祝日あいさつ等の内容を発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Weibo情報発信による、多くの消費者への啓蒙活動実践</li> <li>・祝日あいさつ、メンバー企業アカウント発信の知財記事のリツイートも発信し、閲覧数増加に寄与</li> </ul>
3	当局と連携した模倣品啓発イベント開催	<p>&lt;当局と調整中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントではブースを設置し、真贋部品サンプルの展示、宣伝ビデオの放送、チラシの配布などの手段で消費者に啓発を行う予定</li> <li>・IPG自動車WGの名義で当局に感謝の旗を寄贈予定</li> </ul>	<p>&lt;当局と調整中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの消費者への啓蒙活動実践</li> <li>・当局に感謝の意を表明</li> </ul>

## 3. 今年度の活動内容および一年間の成果

### 広州モーターショーでの消費者啓発活動

多くの消費者に啓蒙活動



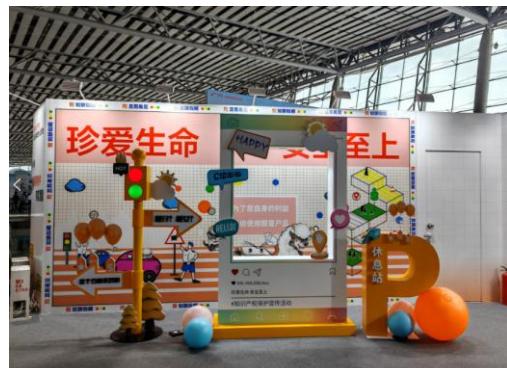
当局来展者へ活動紹介



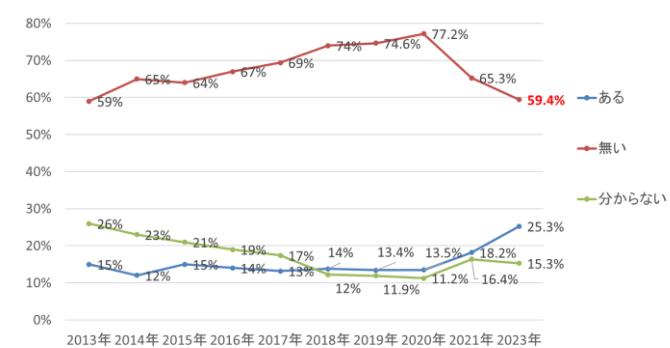
ブース全体



展示概要



模倣品意識アンケート



模倣品と知らずに購入・交換したか？

# 2024年度 自動車・自動車部品WG



### 3. 今年度の活動内容および一年間の成果

## SNSを活用した共同啓発活動(発信内容抜粋)

# メンバー、会合 紹介

# 摘発・啓発紹介

Weiboアカウントのフォロー  
はこちらからお願いします



IPG 汽车  
24-9-29  
发布于北

IPC  
24-  
卷五

IPG 汽车  
24-9-13 1  
发布于 北京

汽车零部件工作  
00 来自微博网页版

国庆假期将至，  
相信很多朋友会  
要对爱车做检查  
全，我们建议您  
无忧。

夏天多忆此海上生明月，天涯共此时。中秋假期，秋高气爽，区进入了秋外出游玩时人多车多，请大家注意安全。检修爱车  
车带着家人时使用正品零部件，开车时遵守交通规则。好时  
时使用正品节，愿得年年，常见中秋月。

 IPG汽车和汽车零部件工作组 24-10-16 12:00 来自微博网页版 发布于: 北京	 IPG汽车和汽车零部件工作组 24-11-13 16:00 来自微博网页版 发布于: 北京	 IPG汽车和汽车零部件工作组 24-3-29 18:00 来自微博网页版 发布于: 北京
---	---	--

日立刻派人前往当地，密切跟踪宝马上汽（BMW），同时我们的活动也得到了出席活动。我们IPG汽车和汽车零部件工作组的成员企业丰田、本田、日产、马自达、电装（DENSO）、KYB等企业十分重视，并在进一步调查中，掌握行业分会的大力支持。壳体零件、芯片、汽车品牌商标标识：我们在3.2馆北区飘台恭候您的光临！莅临有幸参与了此次访问。在现场设立展台，展示真侵权商和人员的相关信息。随后，台，了解使用假冒汽车配件的危害和真假汽车配件，与前来咨询的市民积极互动，让消费权利人沟通后决定，围绕无辐射”的小知识，还有机会赢得精美礼品哦~ 市民直观感受真假零件的区别。大家纷纷表示加深了对使用假冒汽车配件风险的认识，为了自己和家人多品牌假冒汽车钥匙全链条。

2023年8月至2024年1月期间，  
汽车品牌权利人，分别对位于无  
地的涉案目标，开展刑事查处行  
押了各品牌假冒汽车钥匙成品、  
余件，依法对涉案人员采取了强  
制措施。相关案件还在进一步审理中。  
 广州市各级政府及各级执法机关为保护知识产权、  
打击假冒产品做出了不懈努力。对此，我们表示衷心的感谢！



# メンバー企業 記事リツイート

# 祝日あいさつ

## 3. 今年度の活動内容および一年間の成果 当局と連携した模倣品啓発イベント開催



**当局と調整中**  
(写真は23年度末に実施のイベント)

### 広州日報で記事宣伝

× 广州荔湾区举办“3·15”主题 ...  
huacheng.gz-cmc.com



广州日报新花城

打开APP



### IPG Weiboで記事宣伝

↙返回 微博正文 听 ...

IPG 汽车和汽车零部件工作组

24-3-29 18:00 来自微博网页版

发布于北京

3月，我们IPG汽车和汽车零部件工作组也开展了反假冒、保护知识产权的活动。3月15日上午，广州市荔湾区市场监督管理局联合区消委会、在上下九广场举行“315”国际消费者权益日主题宣传活动，广州市市场监督管理局、荔湾区政府相关领导出席活动。

我们IPG汽车和汽车零部件工作组的成员企业丰田、本田、日产、马自达、电装(DENSO)、KYB也有幸参与了此次活动。在现场设立展台，展示真假汽车配件，与前来咨询的市民积极互动，让消费者直观感受真假零件的区别。大家纷纷表示加深了对使用假冒汽车配件风险的认识，为了自己和家人的安全，不使用假冒汽车配件。

广州市各级政府及各级执法机关为保护知识产权、打击假冒产品做出了不懈努力。对此，我们表示衷心的感谢！



据了解，2023年以来，荔湾区在全市11个区的消费者满意度综合排名中首次进入前三。荔湾区市场监管局副局长姚笛介绍，去年，荔湾受理12345、12315等各类工单12.2万件，为群众挽回经济损失共约5500万元，创历史新高。“这次围绕‘倡导诚信经营 激

是非、自動車・自動車部品WGのWeiboフォローウーになって、私たちの活動を見てください！！

①QRコードをスキャンする



②微博内打开を押してアプリを開く



③継続を押してアプリを開く



④+关注を押してフォローウーになる



⑤已关注になった確認をする



IPG汽车和汽车零部件工作组  
日本贸易振兴机构北京代表处官方微博

# 2024年度 自動車・自動車部品WG

②まだ「微博APP」をダウンロード/登録していない場合のフォローワーになる手順



①QRコードをスキャンする



②关注を押す



③携帯番号を入力し、  
获取验证码を押す



④点击按钮进行验证  
を押す



⑤図の中の  
文字を押す



⑥届いたショートメールの  
暗証番号を入力後、  
登録を押す



⑦关注を押す



⑧確定を押す



⑨已关注になった  
事を確認する



**来年度も模倣自動車部品の撲滅を目指し、  
活動を強化・継続して参ります**

# 2024年度 中国IPG農業WG活動報告



2025年3月14日

## 農薬WG活動歴

- ・1990年代後半～2000年代前半  
CPAC (Crop Protection Association China) メンバーとして模倣品取締り
- ・2006年 ~~JCPA~~ (Japan Crop Protection Association=日本農薬工業会) 上海メンバーとして活動
- ・2007年度以降 中国IPG農薬WGとして活動

※現在はCLJ (クロップライフジャパン)

## 農薬WGメンバー（8社）

- 石原（上海）化学品有限公司
- 組合化学貿易（上海）
- 住友化学(上海)有限公司
- 日产化学制品（上海）有限公司
- 日曹達貿易(上海)有限公司
- 日农（上海）商贸有限公司
- 三井化学株式会社北京事務所
- 史迪士（上海）化学制品有限公司

## 1. 活動テーマ / 模倣品防止対策

## 2. 活動内容 /

- ①農薬展示会に出展、啓発活動
- ②農業農村部執行部隊を対象とした真贋セミナー開催
- ③農薬検定所や農業団体との情報交換・交流会
- ④その他、農業イベントへの参加

# 2024年度 農薬WG 活動計画



## ①真贋セミナー

- ・2024年下期

## ②啓発活動

- ・農薬展示会（双交会）参加
- ・2024年下期

## ③日中技術交流会

- ・農業農村部、農薬検定所、農薬発展応用協会、CLCとのミーティングなど

## ①真贋セミナー

- ・未開催
- ・中国当局と民間との交流が難しくなってきている。

## ②啓発活動

- ・農薬展示会（双交会）参加。
- ・2024年11月21日～23日。安徽省合肥で開催。

## ③日中技術交流会

- ・2024年11月26日開催。
- ・農業農村部、農薬検定所、農薬発展応用協会、CLC、CLJ参加。
- ・農薬検定所、CLJ、農薬WG、各1題目発表。
- ・農薬WGは中国国内における模倣品対応を説明。

# 2024年度TF 知財政策動向TF



2025年3月21日  
知財政策動向TF リーダー  
浅野 弘揮  
(日鉄諮詢(北京)有限公司(日本製鉄北京事務所))

## 2024年度 參加企業・団体等【順不同、45(社・団体)】

日鉄諮詢(北京)有限公司(日本製鉄北京事務所)	大金(中国)投資有限公司	富士電機(中国)有限公司
本田技研科技(中国)有限公司	電裝(中国)投資有限公司	村田(中国)投資有限公司
力森諾科管理(上海)有限公司	理想(中国)科学工業有限公司	尼得科(上海)管理有限公司大连分公司
本田技研工業(中国)投資有限公司	安川電機(中国)有限公司	オムロン(中国)有限公司上海分公司
旭化成(中国)投資有限公司	東芝(中国)有限公司	アル卑スアルパ(中国)有限公司
艾杰旭(中国)投资有限公司	威可楷(中国)投資有限公司	麦殊商貿(上海)有限公司
馬自達(中国)企業管理有限公司	ジェトロ香港	北京万慧達知識產權代理有限公司
上海光華特許事務所	廣東敦和(上海)法律事務所	昱路(上海)知識產權服務有限公司
北京銀龍知識產權代理有限公司	弁護士法人黒田法律事務所上海代表処	NGB株式会社
泰和泰(北京)法律事務所	TMI総合法律事務所	观永律师事务所
北京天達共和律師事務所	北京隆安法律事務所	北京鴻元知識產權代理有限公司
IP FORWARD法律特許事務所	上海君瀾法律事務所	永新專利商標代理有限公司
林達劉グループ	上海駿麒知識產權服務有限公司	上海金天知的財產代理事務所
紫藤知識產權集團(深圳)有限公司	上海專利商標事務所有限公司	日本西村あさひ法律事務所駐上海代表処
森・濱田松本法律事務所	北京三友知識產權代理有限公司	柳沈事務所
(本TF事務局①)ジェトロ北京	(本TF事務局②)ジェトロ上海	(本TF事務局③)ジェトロ広州

## テーマ・活動方針・内容

リーダー:日本製鉄(浅野)、副リーダー:JETRO香港(島田)

### ☆中国現地に居なければできないことをやりましょう！！ ☆個社・個所だけではできないことをやりましょう！！

- ◆個社・個所でフォローするのは非効率、中国IPGの場を活用。
- ◆個社・個所 単独では実現が難しい「有識者ヒアリング」を複数回設定。
- ◆正会員・準会員が一体となった自由で有意義な交流
- ◆自社・自所ビジネスに有利な知財戦略の立案・実行に繋げられることを期待。

### 【2024年度活動内容】

#### (1)「有識者との勉強会」を年3回開催

TFメンバー限りという条件のもとで、有識者から「生の情報(ネット検索では得られない最新情報等)」を学習しましょう！！

#### (2)正会員・準会員が一体となった自由で有意義な交流(個人単位)

島田レクチャー(JETROレポート)、TFメンバー弁護士レクチャー、外部セミナー(SPEEDA)とのコラボなどの特別企画を通じた積極的な情報交換・意見交換！！

#### (3)「深堀り調査レポート作成」(外部委託)→外部委託は予算の関係で2023年に続いて今年度2024年度も中止

年度の早いタイミングでテーマを選定し、調査・分析内容を十分に検討・精査して発注する。(内容を絞り込めなければ発注しない、、)

# 2024年度 年間スケジュール(知財政策動向TF)

第1回：5/17 (金)15:00-17:00 キックオフ、太田部長・島田部長レクチャー(JETROレポート紹介) 完

第2回：7/19 (金)15:00-17:00 TFメンバー弁護士レクチャー (日本西村あさひ/上海 野村弁護士) 完

第3回：9/10 (火)15:00-17:00 第1回勉強会 (中央財経大学法学院 杜穎先生) 完

第4回：11/15(金)15:00-17:00 第2回勉強会 (中国人民大学 郭禾先生) 完

第5回：1/17 (金)15:00-17:00 「SPEEDA コラボセミナー」意見交換会・勉強会 完

第6回：3/21 (金)15:00-17:00 第3回勉強会 (深セン専利協会) 完

原則、本TFは奇数月の開催ですが、

有識者等のご都合により、偶数月の開催に変更する場合があります。

また、上記定期会合に加え、不定期の会合・ヒアリング等が発生する可能性有。

\* なお、有識者候補の選定に時間を要する場合は、第2回と第3回の内容を入れ替える。(入れ替え済)

## 1. 内容(第1回会合)

- ・日時：5/17(金) 15:00-17:00
- ・場所：北京(ジェトロ会議室)・上海(ジェトロ会議室) + TEAMS
- ・内容：
  - ①TF進め方説明 [約15分]
  - ②レクチャー [約100分]

「中国の知財動向(2024年4月)JETRO北京・香港」(別紙資料[事前送付])  
講師：JETRO北京/太田部長、JETRO香港/島田部長
- ・懇親会：北京・上海 それぞれで開催  
北京会場(浅野幹事)、上海会場(島田幹事)

## 2. 次回会合のご案内と次回までの実施事項

別途、メールでご連絡

## 1. 内容(第2回会合)

- ・日時：7/19(金) 15:00-17:00
- ・場所：上海(ジェトロ会議室)[**現場会場**]+北京(ジェトロ会議室)+TEAMS
- ・内容：**TFメンバー-弁護士レクチャー (日本西村あさひ/上海 野村弁護士)**

**「中国企業・大学との技術開発契約(委託開発契約、共同開発契約)の最新実務～民法典など新たな法制度と実務を踏まえて～」**

[https://www.nishimura.com/sites/default/files/images/newsletter\\_221213\\_cn.pdf](https://www.nishimura.com/sites/default/files/images/newsletter_221213_cn.pdf)

- ・懇親会：北京・上海 それぞれで開催

## 2. 次回会合のご案内と次回までの実施事項

別途、メールでご連絡

## 1. 内容(第3回会合)

- ・日時：9/10(火) 15:00-17:00
- ・場所：北京(永新事務所多目的ホール) [現場会場]+上海(ジェトロ会議室)+TEAMS
- ・内容：第1回有識者との勉強会 **杜穎先生[中央財経大学法学院教授]**

### 「中国商標法第五次改正の解説」

1. 第五次商標法改正の背景
2. 第五次商標法改正の全体状況
3. 第五次商標法改正の重要な問題点

杜穎/中央財経大学法学院 教授

(中央財経大学知的財産権研究センター主任, デジタル経済と法治研究センター共同主任)

中国知的財産法学研究会理事, 中華商標協会理事, 中国知的財産権研究会理事,  
北京知的財産法学研究会常務理事, 最高人民検察院審査員データバンク登録専門家,  
北京市人民検察院行政訴訟監督研究基地研究員, 北京市人民検察院審査員データバンク登録専門家,  
北京仲裁委員会/北京国際仲裁センター仲裁人

北京大学法学博士(2000年)、アメリカ・イール大学LL.M.(2007年)の学位を取得し、アメリカ・コロンビア大学、英国・ノッティンガム大学、日本・新潟大学で研究活動を行う。現在は、主に知的財産法学の教育と研究に携わり、個人の専著を2巻、知的財産権法と商標法の教材をそれぞれ1巻(単独執筆)、共同執筆の教材を多数出版。特に、単独執筆の「商標法」教材は、2021年北京高校優秀本科教材に選ばれた。



- ・懇親会：北京・上海 それぞれで開催 (会合終了後 お店に移動)

## 2. 次回会合のご案内と次回までの実施事項

別途、メールでご連絡

## 1. 内容(第4回会合)

- ・日時：11/15(金) 15:00-17:00
- ・場所：北京(永新事務所多目的ホール) [現場会場]+上海(ジェトロ会議室)+TEAMS
- ・内容：第2回有識者との勉強会 郭禾先生[中国人民大学 法学院教授 知识产权学院教授]

### 「営業秘密とその法的保護」

1. 営業秘密の概要
2. 営業秘密保護の要素
3. 営業秘密侵害行為
4. 営業秘密侵害の法的責任

郭禾先生[中国人民大学 法学院教授 知识产权学院教授]  
(知识产权学院副院长, 法学院院长助理, 法学院图书馆馆长)  
中国知识产权法学研究会副会长兼秘书长,  
中国国际贸易促进委员会域名争议解决中心专家组成员



- ・懇親会：北京・上海 それぞれで開催 (会合終了後 お店に移動)

## 2. 次回会合のご案内と次回までの実施事項

別途、メールでご連絡

## 1. 内容(第5回会合)

- ・日時：1/17(金) 15:00-17:00
- ・場所：北京(ジェトロ会議室)+ 上海(ジェトロ会議室) [現場会場]+TEAMS
- ・内容：「**SPEEDA コラボセミナー**」意見交換会・勉強会
  - ①「トランプ政権における中国経済への影響」：30分 + 15分(質疑)
  - ②「カーボンニュートラル関連(昨年度からの進歩等)」：30分 + 15分(質疑)
- ・懇親会：北京・上海 それぞれで開催 (会合終了後 お店に移動)

## 2. 次回会合のご案内と次回までの実施事項

別途、メールでご連絡

## 1. 内容(第6回会合)

- ・日時：3/21(金) 15:00-17:00
- ・場所：【現場会場】隆安(深セン\*)+北京(ジエトロ会議室)+ 上海(ジエトロ会議室) + TEAMS  
\*隆安事務所深圳支所（深圳市福田区益田路5033号平安金融中心北塔61楼）
- ・内容：「深セン専利協会との交流会」(意見交換会・勉強会)
  - (1)JETRO香港/島田部長プレゼン(15-20分)  
**「JPOの強み(世界の知財ステークホルダーへ価値を提供)」**
  - (2)隆安法律事務所プレゼン(40-60分)
    - ①「事例から見る企業における知的財産リスクとその対応策」権鮮枝弁護士
    - ②「特許均等論の適用ルールに関する解説」劉志偉弁護士
  - (3)意見交換会(約30分)
- ・懇親会：深セン現場会場で開催(会合終了後 お店に移動)

## 【課題認識】

- **中国は産業構造変化のスピードが速い。**近年は知財分野の法改正も頻繁に行われている。
- 中国での様々な産業構造の変化は、**基本的には国家による産業政策（知財政策を含む）に則ったものである**と考えられる。
- 第14次5カ年計画（「十四・五」計画）の中に、この5年間で中国社会をどう建設し発展させるかの**国の意思が示されている**。
- 一方で、**企業の知財部門には**、出願権利化といった伝統的な知財業務に加えて、**経営企画や戦略立案に関与する等により一層ビジネスに貢献することが求められてきている。中国も例外ではない。**

## 【2021年度活用内容・成果】

- (1) **十四次五年計画の学習** (2021.5-9)
  - ・メンバー間の相互学習
  - ・各メンバーが学習・共有化した資料の纏め（112頁）を成果として取得
- (2) **知財強国建設綱要及び知財十四次五年計画の学習** (2021.10-2022.1)
  - ・政府系シンクタンクによる解説、意見交換 ※参加メンバー限定
  - ・ユーザー側[中国特許法律事務所]による解説、意見交換
- (3) **中国重点産業とその関連する知財政策に関する学習** (2022.1-3)
  - ・中国カーボンニュートラル戦略と知財政策に関する解説、意見交換(セミナー含む)[経済情報サービス会社]
  - ・戦略性新興産業及び関連する発展政策(特に知財政策)に関する調査レポート作成、解説[調査分析会社]

## 【2022年度活用内容・成果】

- (1) 「有識者との勉強会」年4回開催 (積み残し課題： 準会員にも広く共有すべき)  
・中国知財界の重鎮を講師として招き、限られたメンバーでの勉強会実施、通常セミナー等では得ることができない生情報等を成果として取得
- (2) 島田レクチャー(JETROレポート)、外部セミナーとのコラボなどの特別企画を通じた積極的な情報交換・意見交換
- (3) 「深堀り調査レポート作成」(外部委託)： 2022年度は2テーマを委託 (積み残し課題： TFメンバー共通テーマの選定にさらに工夫が必要)  
・「中国標準2035」の知財政策への影響に関する調査及び環境保護事業（3R）への提言  
・半導体分野における「マイクロディスプレイデバイス」(VR/AR製品用途)に関する中国政府の政策や施策、及び当該技術領域の中国/外資企業の動向と関連特許の調査並びにそれらに基づく分析

## 【2023年度活用内容・成果】

- (1) 「有識者との勉強会」年4回開催(積み残し課題： 予算及び事務局等負担大→来年度から回数を減らす)  
(2) 島田レクチャー(JETROレポート)、TFメンバー弁護士レクチャー、外部セミナーとのコラボなどの特別企画を通じた積極的な情報交換・意見交換  
(3) 「深堀り調査レポート作成」(外部委託)(積み残し課題： 予算負担大で未実施→来年度以降も廃止とする)

## 【2024年度活用内容・成果】

- (1) 「有識者との勉強会」年3回開催(積み残し課題：予算及び事務局等負担大→回数減を維持)
- ・中国知財界の重鎮を講師として招き、限られたメンバーでの勉強会実施、通常セミナー等では得ることができない生情報等を成果として取得
- (2) 太田部長・島田部長レクチャー(JETROレポート紹介)、TFメンバー弁護士レクチャー(日本西村あさひ/上海野村弁護士)、コラボセミナー(SPEEDA )等の特別企画を通じた積極的な情報交換・意見交換

## 来年度[2025年度]募集内容

- 2023年度から**準会員メンバー**にも広く**参加募集**をさせていただいています。
- 主体的にご参加いただける方  
(前年度同様に誰かに教えてもらう場ではなく、共に勉強する場)
- 北京、上海または広州における**会合に直接参加できる方**  
(個人単位の登録)
- **メリハリのあるご参加**を、ご自身が興味あるテーマの勉強会ではご活躍を期待！！
- 正会員・準会員が一体となつた**自由で有意義な交流(個人単位)**  
島田部長レクチャー(JETROレポート)、TFメンバー弁護士レクチャー、コラボセミナー(SPEEDA)などの特別企画を通じた積極的な情報交換・意見交換！！
- 2024年度から「**TF開催回数**」を、**年12回**→**原則6回に半減** [さらに参加し易くなりました]  
但し、テーマボリュームに応じて開催回を追加、隔月を予備月とし有識者のご都合に応じて開催月を変更調整する場合あり。
- 「**有識者との勉強会**」は、**年3回**開催

## 【参加者の心得】

※JETRO北京様の募集メール+α

- ①参加者は、各委員会等において**主体的活動を行い**、自らの知識・経験等を共有する。
- ②参加者は、**原則として北京、上海又は広州における会合に直接参加し**、やむを得ない場合にはオンラインにより参加する。
- ③委員会等への出席率は、8割を下回らないことを原則とする。会合を欠席する場合には、**無断欠席とならないよう、委員長等への欠席連絡を徹底する。**  
→**本TFは「欠席回数不問」とします。（調整さんへの事前記入は必須）**
- ④これらに問題がある場合には、委員会等の活動を継続できなくなる可能性がある。
- ⑤**本TFは「個人単位の登録」になります。**

# 2024年度 タスクフォース 交流TF



2025年3月14日  
交流TF リーダー  
佐々木 雄高  
(阿尔卑斯阿尔派 (中国) 有限公司)

## ■参加企業：16社16名

※年度途中帰任・参加を含む

1	三菱重工（中国）有限公司
2	キヤノン（中国）有限公司
3	鐘化企業管理（上海）有限公司
4	威可楷（中国）投資有限公司
5	村田（中国）投資有限公司
6	日立（中国）有限公司
7	艾杰旭（中国）投资有限公司
8	株式会社INFORICH
9	馬自達（中国）企業管理有限公司
10	麦姝商貿（上海）有限公司
11	武田（中国）投資有限公司
12	ジェトロ香港
13	サンリオ上海
14	万代南梦宫（中国）投资有限公司
15	キューピー株式会社
16	阿尔卑斯阿尔派（中国）有限公司

(順不同)

## ■ 2024年度活動方針

### 新任知財担当者向け交流・研修TFテーマ

中国知財を担当する中での**悩み（課題）** を共有し、**解決手法**を得ていくこと、  
その成果を参加者（誰もが）得られるようにしていくこと

- ・駐在期間に関わらず、新しい悩みが出てくる
- ・悩み（課題）についての意見交換を出来る場があることは価値がある

- ・FY24から新任知財担当者向け交流・研修TFから**交流TF**に改名して、参加者を広く募る
- ・活動は、1.TFメンバーでの意見交換・議論と2.企画を中心に行う

1.TFメンバーでの意見交換・議論  
TF内部での交流



2.企画  
外部企業、事務所等との交流

## 1.TF内部での意見交換（自由テーマ）

- ・各社企業紹介、課題・悩み紹介 意見交換
- ・自由テーマに関する意見交換（テーマを希望した企業による議論の運営）

### ■自由テーマ（例）

- ①.職務発明報償規定について
- ②.組織関連、人材育成関連
- ③.秘密保持審査請求について
- ④.顧客への注意喚起
- ⑤.営業秘密漏洩の対応、競業禁止契約
- ⑥.知財部門社内プレゼンス向上
- ⑦.IPLについて
- ⑧.中国での特許侵害発見活動
- ⑨.知財活動のKPI（特許、商標）

## 2.TF外部との意見交換（自由テーマ）

- ・TF内部での意見交換から、さらに深堀するテーマを外部企業と意見交換
- ・外部交流については希望する企業が参加

交流先	日時 場所	意見交換テーマ
現地化済企業 (IPG内企業)	2月 上海	<ul style="list-style-type: none"><li>・知財組織の現地化</li><li>・知財部門のスタッフの育成と知財部門の社内の位置づけ</li></ul>
IPG内企業	2月 上海	IPLについての意見交換
中国企業	3月 北京	<ul style="list-style-type: none"><li>・知財部門のスタッフの育成と知財部門の社内の位置づけ</li><li>・模倣品対策関連（模倣対策委員会との共同開催）</li></ul>

**2025年度は万代南夢宮（中国）投資有限公司、  
蓮實さんがTFリーダーに就任され、運営をいたします。  
ご参加をお待ちしております。**

# 2024年度 涉外委員会



2025年3月

橋本 真人 東芝（中国）有限公司

# 参加者一覧

8社体制（北京 7 社、上海 1 社）

	企業名	所在地
1	東芝(中国)有限公司	北京
2	日鉄諮詢(北京)有限公司(日本製鉄北京事務所)	北京
3	日產 (中国) 投資有限公司	北京
4	キヤノン (中国) 有限公司	北京
5	本田技研工業 (中国) 投資有限公司	北京
6	爱普生 (中国) 有限公司	北京
7	三菱電機 (中国) 有限公司	北京
8	威可楷 (中国) 投資有限公司	上海

(順不同)

# 活動内容

## 中国IPGの捉える知財課題解決に向けた涉外

知財関連法案/改正案  
パブコメへの対応

白書の知財章  
(建議)取り纏め

意見交換の実施  
(建議の打ち込み)



中国政府関連機関

# ①中国政府関連機関による 知財関連法案/改正案 パブコメへの対応

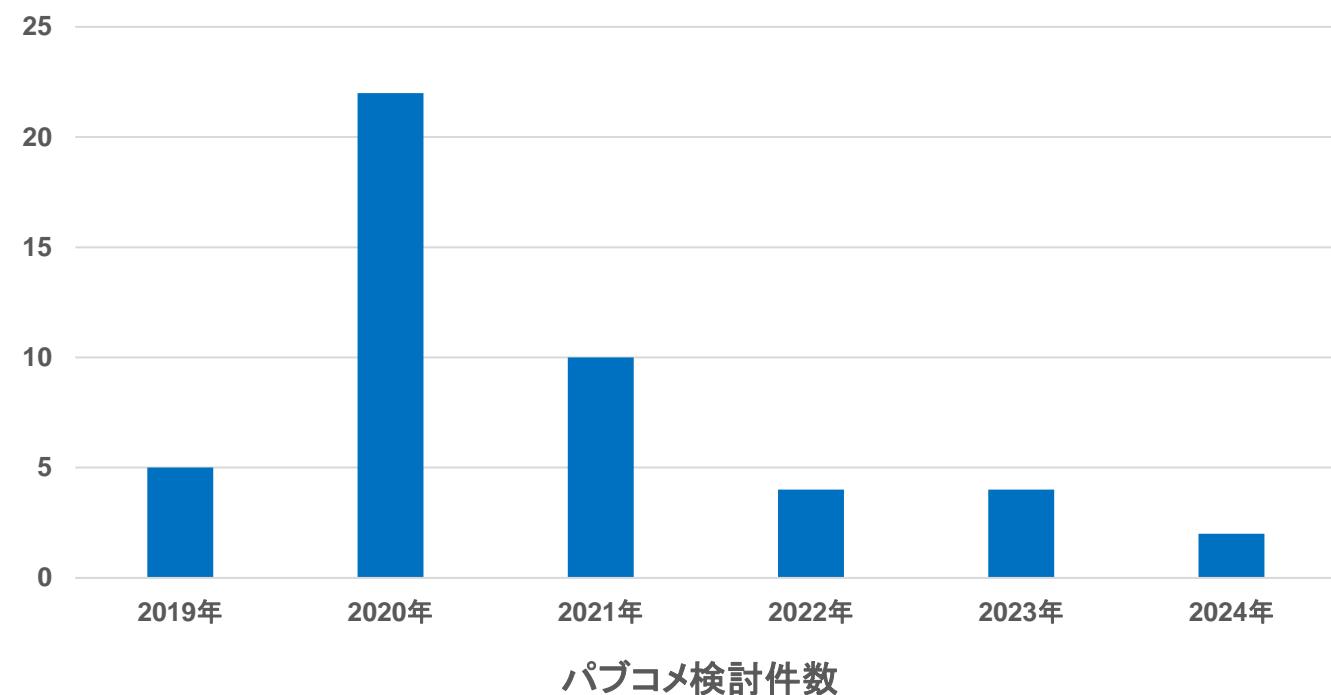


# IPGパブコメ対応実績（2024年）



日付	募集機関	知財関連法案/改正案
2024/4/30	税関総署	知財権税関保護条例
2025/1/10	全国人民代表大会	中華人民共和国反不正競争法（改正草案請求意見稿）

対応が必要となるパブコメの件数に落ち着きがみられてきた。  
一方、対応を要するパブコメが集中することがあり、引き続き安定して対応できる体制を維持。

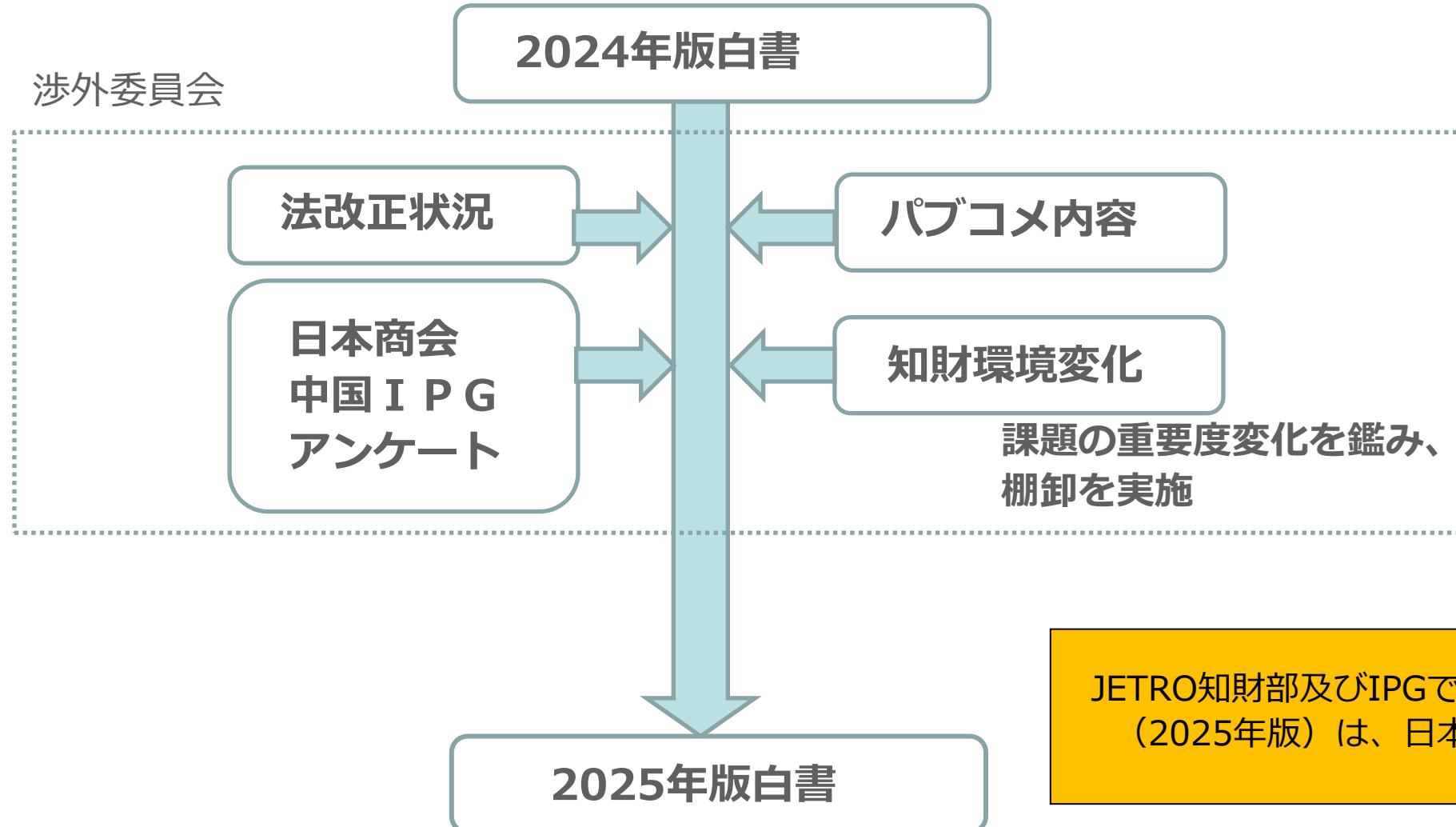


## ②中国政府向け白書の 知財章取り纏め



# 白書作成手順

前年度の白書をベースに、下記変化点を加え、  
本年度の白書の知財章<建議>を決定



### ③中国政府関連機関との 意見交換の実施 (建議の打ち込み)

# 建議の重要度層別⇒涉外テーマ

建議テーマに優先順位をつけて、関係部門との意見交換を実施

建議事項	2024年 優先順位
適切な商標審査	高
商標審査における情報提供制度の導入	高
再犯防止	高
模倣巧妙化への対処	高
先使用権制度運用の適切化	高
特許請求の範囲や明細書の記載要件および補正制限の緩和	高
情報公開の促進	高
専利権の冒認出願への対策	中
実用新案権および意匠権行使時の注意義務化	中
懲罰的賠償	中
特許審査の迅速化・的確化	中
模倣品の海外流出への対応	中
知的財産の流通 技術輸出入禁止・制限リストの明確化	中
賠償金額算定の文書提出命令	中
専利出願集中審査についての条件明確化と条件緩和	中
特許請求の範囲や明細書の記載要件および補正制限の緩和	中
PCT出願段階での審査精度の向上	中
知的財産保護プログラムの整備強化	中
知的財産訴訟における技術調査官制度の拡充	中
判決の執行強化	中
ライセンス技術の保証期間等	中
意匠制度の見直し	低
知的財産権の濫用となる場合の基準明確化	低
商標審査の延期	低
専利権侵害に対する行政権限の適正化	低
司法機関・行政機関の期日・期限設定における配慮	低

# 2023年 意見交換会実績

日付	関連機関	対応内容/イベント
2024/11/5	国家知識産権局	CHIPAとJPO主催の日中法制度運用意見交換会に、JETRO IPGとして参加
2025/01/16	商務部、最高人民検察院、版權局、海關總署、市場監督管理總局 他	商務部及び経済産業省をはじめとする政府関係機関が参加する日中知財ワーキンググループに、JETRO IPGとして参加

# まとめ

## (1) パブコメ対応

- 知財関連のパブコメ件数は、落ち着いてきている。
- 対応を要するパブコメが集中することがあり、引き続き安定して対応できる体制を維持

## (2) 白書対応

- 2025年白書案を日本商會へ提出済。
- FY25 第一四半期から、2026年白書案の準備を開始予定。

## (3) 建議の打ち込み

- 各政府関係機関との意見交換会を実施。
- FY25 第一四半期から、意見交換会の準備を開始予定